

下妻市定例教育委員会（令和４年８月２６日）会議録

１．開催日時	令和４年８月２６日（金） 午後３時００分 開会 午後４時１２分 閉会
２．開催場所	下妻市役所千代川庁舎 ２階 第二会議室
３．出席委員	教 育 長            中山 均 教育長職務代理者   齊藤 修一 委 員                青木 由美 委 員                赤荻 由美 委 員                山口 政志
４．委員以外 の出席者	教育部長            倉持 総男 教育部参事          圓崎 佳江 学校教育課長        國府田 聡 生涯学習課長        佐久間 秀樹 図書館兼公民館長   吉川 淳 学校教育課長補佐   板橋 孝子 学校教育課係長      北沢 祐一
５．議事録署名人	齊藤 修一委員
６．協議事項 及び研修	（１） 令和４年第３回下妻市議会定例会の提出議案に対する意見 について
７．議事の概要	
教育長	それでは、８月の定例の教育委員会を始めさせていただきます。 本日の議事録署名は齊藤委員さんをお願いいたします。
齊藤委員	はい。よろしくお願いします。
教育長	諸般の報告を各課からお願いしたいと思います。
参事	【指導課から報告】 ○あわら市との教育交流事業について ・訪問交流から変更して、オンライン交流実施（８月１９日） ○部活動改革について ・部活動改革に関するプレ検討委員会を実施（８月１７日）

教育長	続きまして、学校教育課からお願いします。
学校教育課長	<p>【学校教育課から報告】</p> <p>○東部中学校野球部の大会成績について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表敬訪問実施</li> </ul> <p>○日本中学校体育連盟等主催の全国中学校の各種大会について</p>
教育長	続きまして、生涯学習課からお願いします。
生涯学習課長	<p>【生涯学習課から報告】</p> <p>○博物館展示会（昔の道具、戦争についての展示）</p>
教育長	図書館公民館からお願いします。
図書館兼公民館長	<p>【公民館・図書館から報告】</p> <p>○下妻市立公民館要覧について（２０２２年版）</p> <p>○下妻市立図書館要覧について（２０２２年版）</p> <p>○夏休み期間中の子供達向けのイベント企画等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書でビンゴ</li> <li>・１日図書館員体験</li> </ul> <p>○図書館協議会について（８月２３日）</p> <p>○恐〜いお話し会について</p>
教育長	<p>ありがとうございました。各課からの報告について委員の皆さんから、ご質問等ありましたらお願いします。</p> <p>部活動については、令和５、６、７年度の３年間を、地域に移行する期間ということで立ち上げたところです。平日の部活動は残しつつ、休日については地域に持って行こうということで、来年からの３年間ですすめていくということです。詳細については、まだ明らかになっていないので様子を見ながら、でも立ち上げを始めないと間に合わないということもあって、県の動向、国の動向を見ながら並行して進めている状況です。</p>
赤荻委員	<p>国の動向とかを見ていると、滋賀県や水戸の中学校が取り組んでいるように出ていたので、茨城県もすすめていくんだろうと思っていました。</p>

教育長	<p>学校の部活動は、なるべく維持する形で持っていきたいなと思っています。指導者についても、今度は希望制になります。土日の部活動を指導する意向があるかないかで、希望しない時は無理強いはいししない。希望する先生については、土日の部活動の方は、クラブから、お金を支払うようになります。兼職、兼業で、教員としてではなくて、一般人として部活動の指導にあたるという、そのような形になってくるのかなと思います。</p>
青木委員	<p>週末は、部活をやらないという子もいるということですね。</p>
教育長	<p>生徒の方も希望制に。平日はやるけど土日はやりませんという子も出てくると思います。市のクラブとして、やりたい種目があれば、それを土日だけやりたい、それも可能かなと思っています。そのようないろいろな形を想定して、今後、協議を行っていければと思います。</p> <p>その他、ございましたらお願いします。それでは議事の方に入ります。今回は、議案１７号令和４年第３回下妻市議会定例会の提出議案に対する意見についてです。事務局からお願いします。</p>
学校教育課長	<p>では、議案第１７号につきまして、令和４年第３回下妻市議会定例会の提出議案に対する意見についてということで、説明します。</p> <p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育支援体制整備事業費補助金について</li> <li>・市立幼稚園４園における新型コロナウイルス感染防止に係る物品の購入に対するもの</li> </ul>
図書館兼公民館長	<p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館維持管理経費の工事請負費について</li> <li>・図書館の冷暖房空調設備の老朽化による改修</li> <li>・上妻市民センターの自動火災報知整備について</li> </ul>
生涯学習課長	<p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千代川運動公園の多目的広場照明修繕工事について</li> </ul>
教育長	<p>以上でよろしいですか。課内の説明がありましたが、ご質問等ありましたらお願いします。</p> <p>では、よろしいですか。ご承認いただけますか。</p>

委員	【承認】
教育長	ありがとうございます。それでは、その他に入りたいと思います。本日のことでも結構ですし、その他でも結構ですので、お話いただきたいと思います。
参事	<p>それでは、私の方から7月26日の教育委員会におきまして、齊藤委員さんよりご質問いただきました1人1台端末活用等による児童生徒の視力への影響について、ご説明いたします。</p> <p>【資料により説明】</p> <p>○小学校児童の視力について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裸眼視力A（1.0が見えてる児童）が、令和元年度、令和2年度、令和3年度、令和4年度と、令和2年度から徐々に減少している。1人1台端末の積極的な活用が始まったのが令和2年度末。またコロナ禍の臨時休校によるオンライン授業を始めたのが、令和3年度秋なので、ICTの積極的な活用と児童生徒の視力低下との関連は否定出来ないとも考えられる。</li> <li>・資料2が同じく中学校の結果。同様に令和2年3年4年と視力Aの生徒が減っている状況。</li> <li>・平成26年度から令和4年度までの9年間の裸眼視力Aの割合を比較して、その推移を見ると、その間で小学校でおよそ8%低下、中学校でおよそ6%減少している。こうした結果を見ると、GIGA端末と出会う以前から、テレビゲームやスマートフォン使用、外遊びの機会の減少等も視力低下要因の1つと推察される。</li> <li>・全国的な調査結果と同様、本市には確実な低下が認められる。</li> <li>・各学校においては、養護教諭等による保健指導や保健だより、また保健委員会の児童生徒が主催で行う集会等において、今後もタブレット等の使用上の注意として、目の健康を維持した取り組みを継続していきたい。</li> </ul>
教育長	<p>私からも報告します。</p> <p>山口委員さんから、自分で学びたいことを学べる時間があつたらいいというお話がありました。中学校の方ですが、1週間の授業時数が中学校は29時間です。月曜日だけ5時間で、あとの日は1日6時間で29時間です。月曜日の6時間目は、29時間以外の教育課程以外のところで、学校裁量ということになっています。職員会議をやったり、学年会議とか職員研修をやったりというふうに使って</p>

	<p>います。生徒の活動では、委員会活動などにも使います。その時間の使い方について、月1回くらいは、自由に、先生や生徒の学びたいものをそこでやる時間として活用するのもいいのではと提案させていただきました。学校の裁量なので、やるかやらないかは、学校の考え方もありますが。そういう時間の持ち方もいいのかなということは話をさせていただきました。そのくらいのゆとりがあってもいいのかなと思います。</p> <p>何か、ご質問などありますか。</p>
山口委員	<p>夏休みも終わり、学校が始まった時の感染状況はどの程度になっているか、すごく気になります。学校の授業として、きちんと出来ないところも出てくるかどうかかわからないですけど。もし、そうなった時に先ほどのあわら市とのオンラインで、中学生は完全にタブレットを使いこなしている状況であれば、動画の配信ということも検討できるのかなと思います。</p>
参事	<p>現在、どのような状況かということも含めてなんですが、これまでも、例えば、休んでいるお子さん、当然、具合が悪くてお休みという場合がございます。また、お家にはいるけれども、健康なんだけど学校には来られないっていう状況が、今、コロナのことではあると思います。希望された場合には、家庭でも勉強出来るようになることについては、配信したりもしております。本人の希望とか、学校の授業の状況などもあるのですが、話し合いながら実際に進めておるケースもあります。</p> <p>文科省から通知がきまして、例えば、学級閉鎖等もクラスで何人いるから一律に閉鎖をしますよとか、そういったものではなくて、例えば、学校内で広がっている状況でなければ、その人数だけをもって学級閉鎖は行わないというような通知がきました。ですので、そのように対応していくことを考えますと、あくまで学校の様子をとらえながら、学級内で広がらないように学校医さん等と相談しながら進めていくことにはなっております。以上です。</p>
山口委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>もう1点いいですか。学校の授業の備品等ですが、以前は、学校は黒板を使っていたのですが、今は、ホワイトボードを使用しているような状況でしょうか。</p>

参事	現状ですが、下妻中はホワイトボードにマーカーといいますか、それでやるようになっております。他は黒板を使っています。実際には、タブレットでディスプレイ大型テレビとか、そういったモニター等を使って黒板と併用しているような状況が一番多いかなと思います。下妻中は、大きなホワイトボードにディスプレイをプロジェクターで映し出したのが半分、もう半分は自分たちで先生方が板書するような状況になります。
学校教育課長	備品については、今、学校から要望があるのが、例えば、大型のディスプレイですとかプロジェクターですとか、あとはスクリーンですとか、それぞれ学校の状況によって異なりますので、リクエストされたものを、ICTの推進ということで、予算をつけていただいているので、そういったところに対応しています。あとは今、電子黒板も導入を進めているところもあるので、学校によってはいろいろなんですけど、今までのように黒板だけではなくて、様々なツールを補助的に使いながら、授業を進めている状況です。
山口委員	ありがとうございます。
教育長	今度、デジタル教科書についても、導入予定でしたか。
教育部長	2024年、5年ですかね。
教育長	今、教師用はあるんですよね。
学校教育課長	教師用は、主要教科は全部、小中とも導入済みです。
教育長	今度は、児童生徒用のデジタル教科書が、紙ベースと併用する方向で、国で検討されている状況です。
山口委員	ありがとうございました。
教育長	赤荻委員さん、どうぞ。
赤荻委員	夏休みが終わり、中学3年生にとっては、受験にエネルギーが向けられていきますが、大事な人生の岐路だと思います。暑い中、部活動を頑張ったり、あわら市との教育交流も何とか実現したり、子ど

教育長	<p>も達も夏にいい体験をしたと思います。進路については、いろいろな選択肢があり、先生方も進路相談にすごく大変だと思いますし、労力もかかる場所だと思います。が、先生方がずっと支えてくださっているというのが、子ども達にとっても保護者にとっても大きな励みになると思うので、是非そこをお願いしたいと思いました。</p> <p>中学校は、今、キャリア教育という名前で行っています。広く、その子にとっての幸せな人生って何なんだろうということで対応しています。高校入試だけではなく、その先のその適性を考えて、やりたいことはどんなことで、どんなことがその子にとっては向いているんだろうかということを、小学校から、キャリア教育として取り扱っています。9年間でそういう育ちを見ていこうというのが、今のキャリア教育の主な内容なんですけど。その1つがいわゆる中学校のあとの高校進学とか、就職とか、それが中学校の大きな仕事の1つになってくると思います。校長の経験でいうと、先生方には、義務教育の出口指導をするのではなくて、社会人としての入り口指導をやろう、中学校の3年間でしっかりやっていこうという話をしてきました。社会人として立派に社会で通用する、信頼される人間を中学校の3年間で育てようという考え方でやってきました。中学生本人と保護者の考えとが違ってくることがありますが、そういうところも、進路を考える時は大事にしていかななくてはならないと先生方をお願いしています。子ども達は、いろいろなことを考えているので、進路というのはすごく大事ですね。ただ高校に行くということではなくて。その後のことも考えて。すごくやりがいがあるし、責任もありますね。現場の先生方も重々、そこはわかっていると思います。</p>
赤荻委員	<p>先生達への期待というか、お願いしたいということを込めて。ありがとうございました。</p>
教育長	<p>校長会の折に、また話したいと思います。</p> <p>青木委員さん、お願いします。</p>
青木委員	<p>9月1日に無事、学校が始まるかとても心配しています。あわらし市の交流にしても、オンラインに変更になって。9月には、どんな学校の状態になっているのか、一番心配しているところです。</p>

教育長	齊藤委員さんは、何かありますか。
齊藤委員	<p>視力についての資料ありがとうございました。</p> <p>タブレットが、直接、視力低下に繋がった訳ではないけれども、これ以上、下がらないように、そういう対策を少しでも気にとめてもらえばいいのかなと思いました。この資料を見ると小学校1年生の時点で、もう生活環境が視力低下に繋がっているような傾向があるのかなとも思います。学校だけでは対応できないとは思いますが、学校でも少しでも対策してもらえればなと思います。本当にありがとうございました。</p>
教育長	他に、事務局からありますか。
学校教育課長	<p><b>【事務局から報告】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs バッジについて。</li> <li>・市町村教育委員会研究協議会の研修について。</li> <li>・学校見学について。</li> <li>・次回の定例会の日程について。</li> </ul>
教育長	<p>では、よろしいですか。</p> <p>以上で、教育委員会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。</p>